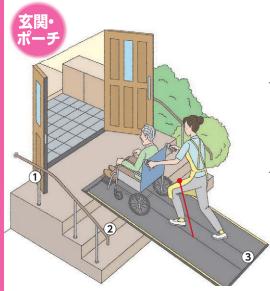
步行関連

主宅。安全管理

住宅改修の目的に「事故防止」「自立の促進」 「介護負担の軽減」があげられます。

安全な環境を整えることで、安心した生活を送れます。

危険を察知して、事故を未然に防ぐ安全な住宅環境が理想的です。



ケース①

玄関扉の開口が狭く通りにくい。

3枚引き戸や 解決! 親子扉に取替え

ケース②

玄関前に段差があって 歩行で昇降する事が不安。

屋外用手すりの 設置

ケース③

玄関前に階段があって、 車椅子の移動が出来ない。

階段をスロープに 改修丁事 必要な時だけ簡易

スロープを設置

ケース(4)

車椅子に乗ったまま、玄関框の 昇降が出来ない。

玄関スペースや 神庭などに段差 解消機を設置



ケース(5)

上がり框が高くて、昇降が危険。

手すり・段差解消台・ 解決! 椅子式段差解消機 の設置



少しの段差や滑りやすいフローリン グ廊下による転倒事故を防ぎます。

ケース①

廊下は壁を伝って歩いている。

解決! 壁に手すり設置

ケース②

敷居の段差があるので 車椅子では上がれない。

敷居用スローブ 設置



ベッドにスムーズに 寝室 たどり着くための 対策も忘れずに。

ケース①

畳の部屋で歩行器や車椅子が 進みにくい。

解決! フローリングへ変更



階段の踏み外しや転落で 怪我や大きな事故が 起こる前に対策しましょう

ケース(1)

階段の壁を伝って昇り降りを している。

階段の壁に 解決! 手すり設置

ケース②

階段の踏み面が滑りやすく不安。

滑り止めシートを貼る (つまずく方は注意が必要) ケース(3)

手すりがあっても昇り降りが出来ない。

いす式階段昇降機 設置

浴室での転倒は大変危険です。 先を見据えた対策も必要です。

ケース①

内開き戸を開口したときに 洗い場のスペースが狭くなり動きづらい。

解決! 折れ戸に変更

開き戸だと開閉時シャワー ベンチにぶつかる。



折れ戸だと省スペースで開



ケース②

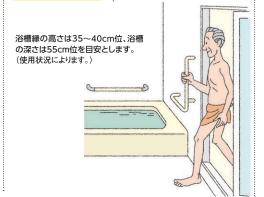
浴槽の縁が高く恐る 恐る跨いでいる。

解決!深すぎない ユニットバス などへ交換

ケース③

湯船に入る際に滑りやすい浴 槽縁やタオル掛けにつかまっ ている。

解決し手すり設置



ケース①

実現しましょう。 段つきの和式トイレで立ち座りが危険。

出来るトイレ環境を

より安全で、安心して立ち座りが

補高便座設置で 洋式へ変更

ケース②

和式トイレで立ち座りが危険。

解決! 洋式便座に

ケース③

洋式トイレだが立ち座りが恐い。

解決! 手すり設置

